

年頭所感

ユーザー視点大切に

「知恩報恩」経営目ざす

株式会社なんつね
代表取締役社長 南 常之

新年を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。昨年は倍旧のお引き立てを賜り、厚くお

感じたと同時に、人の輪やきずな、報恩の連鎖など、いままでおろそかにされがちであったことも感じました。

2012年は前年以上に先行きが不透明な年になるでしょう。食肉業界も困難な1年となるかも知れません。しかしこの



南 常之社長

礼申し上げます。

私は2004年のスマトラ沖地震で被災し、津波に飲み込まれ、九死に

さて、2011年を振り返るにあたって、東日本大震災を外すことにはできません。100年先にも語り継がれるであろう、また語り継がなければならぬ、いま現在も大変な苦労をしながら生活されて

昨年から弊社は、「食

を生き出すプロセスに貢献する」をスローガンとし、いままで以上にユーザー様の視点で、消費者の皆さまに付加価値を提供できる新製品の開発、サービスの提案に努めております。至らぬ点が多々あるかと存じますが、周りから受けている恩を知り、その恩に報いる、「知恩報恩」の経営

を旨として、全社員一丸となって取り組んでまいりますのでよろしくお願いたします。

末筆ながら皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のあいさつに代えさせていただきます。